

一 般 質 問

平成29年第2回（6月）川根本町議会定例会

発言順	通 告 者	質問事項（質問要旨は別紙）	質 問 の 相 手
1	野 口 直 次	1. 住みよい町づくりへの人材育成、雇用等からの進め方を伺う	町 長 教育長
		2. 産業振興について	町 長
2	鈴木多津枝	1. 高齢者が安心して暮らせるまちづくりを	町 長
		2. 子育て支援の拡充を	町 長
		3. 大鐵㈱の完全子会社化について	町 長
3	中 澤 莊 也	1. 若者の定住促進と移住希望者の受け入れ体制の充実を	町 長
		2. 中小規模事業者への支援拡大を	町 長
4	小 藪 侃 一 郎	1. 川根本町を取り巻く現況と進展	町 長
		2. 鈴木町政の展開	町 長

発言順 1番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野口直次 議員	1. 住みよい町づくりへの人材育成、雇用等からの進め方を伺う。	(1) 人材育成への課題を伺う。 ・平成30年度からの全国募集の目的と展望について ・中高連携強化への影響について ・高校卒業後の地元との関わりについて (2) 雇用対策と定住促進の現状と課題を伺う。 ・町外からの通勤者が近年増えているように思われるが実態はどうか。 ・町外からの通勤者を町内へ定住させるための具体的な施策は。 ・新規起業者等への支援策について	町長 教育長
	2. 産業振興について	(1) 低迷する茶業の活性化について ・新規販売戦略の状況と今後の方針について ・就農支援の状況と今後の茶業の取り組みについて	町長

発言順 2番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
鈴木多津枝 議員	1. 高齢者が安心して暮らせるまちづくりを	(1) 低所得者の介護保険サービス利用状況は。 (2) 昨年利用料2割負担になった人数とサービス利用状況及び来年8月実施の3割負担者予測人数は。 (3) 個人(NPO等)の乗用車での送迎や、大鐵利用割引券の取り組みを。	
	2. 子育て支援の拡充を	(1) 保育料の2人目半額、3人目以降無料に設けている所得要件の撤廃を。 (2) 就学援助金の新学期前倒し支給と受給資格などの周知徹底を。 (3) 臨時・パート職員の時給を1千円以上に引き上げ、期末手当等の支給、無期雇用などを取り組んで雇用の安定を。	町長
	3. 大鐵(株)の完全子会社化について	(1) 株主優待がなくなると、通学定期の割引が無くなり耐えがたい負担増となると心配の声が出ている。運営会社へ通学定期の料金を増やして負担増とならないよう要望を行うことと合わせて、町も父母の負担増の軽減を。 (2) 町民への運賃補助を行い、町民の足として利用促進を。	町長

発言順 3番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中澤 莊也 議員	1. 若者の定住促進と移住希望者の受入れ体制の充実を	<p>少子超高齢化の著しいわが町を将来にわたって維持していくためには、若者の定住の促進や移住希望者に対する受け皿づくりは必要不可欠な要素と考え、以下のことを伺う。</p> <p>(1)ここ数年における若者定住促進住宅への入・退所者の状況は。</p> <p>(2)若者定住促進住宅の現状と課題は何か。</p> <p>(3)若者が若住退去後もこの町に住み続けられるための支援は。</p> <p>(4)移住希望者に対する支援・取り組みは。</p>	町長
	2. 中小規模事業者への支援拡充を	<p>「小規模企業振興基本法」において定められている地方公共団体の責務である小規模企業振興に関する施策の策定、実施の状況等について、以下のことを伺う。</p> <p>(1)小規模企業振興条例制定への取り組みは。</p> <p>(2)観光振興プロジェクト「ジャーニーオブレイルウェイ in カワネ」への支援・連携は。</p> <p>(3)首都圏におけるアンテナショップ設置等への支援は。</p>	町長

発言順 4番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
小藪 侃一郎 議員	1. 川根本町を取り巻く現状と進展	<p>(1)川根本町茶業について（全品産地賞獲得への対応）</p> <p>(2)大井川鐵道の子会社化と地域の公共交通をどのように考えるか（井川線・H30年通勤・通学費負担増懸念）</p> <p>(3)県立川根高校のH30年からの川根留学生の全国募集の展開状況（県の対応・町の対応）</p> <p>(4)高度情報基盤整備の事後利用評価を伺う</p>	町長
	2. 鈴木町政の展開	一期目の町政成果と今後の課題について伺う。	町長